長久手市行政評価票(A票:事業評価票)												
事業	番号	32	事	業名		がい者自立	支援事業		担当部課	福祉部	福祉課	
	第6次総合	第6次総合計画·基本目標			4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち					_		
	行政改革	行政改革指針·重点課題 —							ページ 会計 区分 - 般会計		+	
	法定受託事務の有無			無	無					予算区分(款 一 項 一 目)		
基本	その他(関係計画、要綱等)			有な	がふく障がい者フ	プラン			3-1-4 身体障がい者福祉費			
本 情 報	事業開始の背景、経緯等障害者総合			合支援法に基づ	支援法に基づき、障害福祉サービス等の提供を行う。							
	市民・民間事業者との 連携協働の可能性 民間事業			美者とのみ協働可	(両者と協働不可の場合はその理由)とのみ協働可							
		(どの。	ような事業	(なのか)								
	事業内容	障害者	皆総合支	援法に基	づく障害福祉サー	ビス及び地域	生活支援支持	爰事業サービ	ス等の給付を	行う。		
事業			可を対象に	こしているか	()							
業目的等	事業対象	障がし	、児、障:	がい者(障	害福祉サービスの	及び地域生活	支援事業の受	給者数)				
₹			をどのよう	な状態にし	たいか)							
	事業意図	☑ 障がし	^者が住	み慣れた	地域で自立した生	活を送ることが	ができる。					
	項目			単位	区分	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)		
		± 4	± 弗/∧\		- m	予算	480,896	723,489	776,887	800,582	839,868	
	■ 事業費(A) ■			千円	決算	550,835	616,244	697,838	762,709			
スト推	人件費(B)				千円	決算	23,645	22,072	32,804	26,164		
推 移	総コスト(C)=(A+B)				千円	決算	574,480	638,316	730,642	788,873		
	事業対象の数(D) (R3年度は想定数)				人		423	428	464	495	520	
	対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値				千円		1,358	1,491	1,575	1,594		
	成果指標 (事業の意図を反映する指標)			単位	区分	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)		
	利用者1人・年あたりの移動支援事業の利用時間			業の	目標	_	68	68	68	61		
				・ 時間	実績	69	67	57	46			
成果推移	(指標の設定 利用者1人 やすさの打	、あたりの		援事業の利	月時間は、移動	支援事業の利		目標の根拠)				
19	(前年から指標を変更した場合はその理由) 障がい者基本計画							\者基本計画	(移動支援事	業の年間利用	見込時間	
	(前年までの指標)						及び和	川用者)により	目標値を設定	2.		
	(前午より	(21日1宗 /										
٦	目標達成状況 ・分析コメント 目標にある利. 和2年度は新型			等の目標に対する				ラブハフ ナエ	1 A1n= 5	: 中に体える		
れ				和2年度	は新型コロナウイ	ルス感染症拡					・良に続き令	
までの振り	活動エピソード 市独自で実施す様なサービス種中止した。				ピソード、コメント、特別を受けるという。 関係する移動支援者 でス種別を学んでい	・養成講座に、全ただく機会となっ						
返り	改	善ポイント				:、改善の方法など) 加を目指し、さらなる周知が必要である。						

	事務事業②	障がい者基幹相談支援事業							
事	活動 (事務事業の具体	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	
	(1) 【アクションプラン】		件	見込	4,404	4,408	4,412	4,417	4,422
業を構	相談	件数【単年】	14	実績	4,086				
成する	(2) 個別訪問	問調査実施件数	件	見込	102	108	114	121	129
る 事	(2) 1四方11高月15			実績	100				
務事	(2)			見込					
事 業	(3)			実績					
② <備考:活動の概要(R2年度(2020))> あらゆる障がい者等の相談を受け付けし、主訴を聞き取り、課題の整理及び対応を行ってきた。障害者手帳を所持しているが、障害福祉サービス等を利用していない人の現状について調査を実施した。					後の方向性	改善・見直し			

	事務事業②	障がい者コミュニケーション支援事業								
事	活動 (事務事業の具体	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)		
子業を構	(1) 【アクションプラン】			見込	7	7		7 8	8	
を構	手話奉仕員	研修参加者【単年】		実績	0					
成 す		ションプラン】	Д	見込	5	5		5 5	5	
する事		奉仕員研修参加者 【単年】		実績	0					
事務	(3)			見込						
事 業 ②	(3)			実績						
② <備考:活動の概要(R2年度(2020))> 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、従来の奉仕員研修ではなく、 手話体験講座(市民8名参加)及び要約筆記奉仕員スキルアップ講座(市民3名参加)を開催した。※日進市と共同開催				後の方向性	改善・見直し					

事務事業③		障がい者外出支援事業								
	加指標 本的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)		
	【アクションプラン】) 移動支援事業従事者養成研修終了		見込	12	13	14	15	16		
	t数【累計】		実績	11						
(2) 移動支援事業	: 和田 1 米b	,	見込	60	47	50	52	54		
(2) 核凱又接爭未	利用人奴	^	実績	32						
(3)			見込							
(3)			実績							
<備考:活動の概要(R2年度(2020))>										
令和2年度移動支援事業従事者養成研修は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、 今後の方向性 改善·見直し中止。					改善・見直し					

今	今後の 方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 今後も、障がい者が自立に向けて必要なサービスを適切に利用することができるよう、随時改善、見直し等を行っていく。
後	中長期の	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 令和6年度までに移動支援員を30人程度まで増やし、移動支援ニーズ増加への対応を目指す。
内	総合計画担	本巻中やにとも、マローがられたりてナが入る日本のサー峰根 サーミエナのようフリトに トリイナップ・シェップ

内	W B+ 75+10	・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなでつくるまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・行政改革の重要理事事業上まづま、なる福まされる場合は、まなかり、ためかないのでは、
立 17	3、别以担	・争耒夫旭にめにつては、弟5次長久于中総合計画の基本情怨・基本計画を始まえるとともに、長久于中みんなどづくるま
ᆱ	当、行政改	ち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。
意	サセルル	スカルサの手再調節事業に甘べた。六俣のネの移動士様の日本 ナタルト 怜証ナルルマノパナッ
	単担 ヨによ	・行政改革の重要課題事業に基づき、交通弱者の移動支援の見直しを含めた検討を進めてください。
見	る意見	

内部意見への回答